

仙台市立上杉山中学校 学校だより



杉の風

令和4年度 1月
令和5年1月24日(火)
生徒数494名

自主 友愛 実践

<http://www.sendai-c.ed.jp/~kamisugi>

上中学生の活躍が新聞に掲載されました



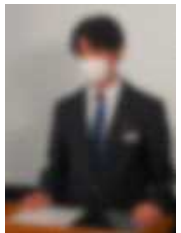
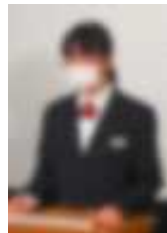
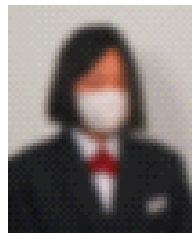
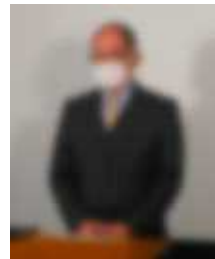
▲2022年12月24日(土) 河北新報 夕刊

先月の学校だよりで「ここダネ展」についてお伝えしておりましたが、上中学生の取組が「河北新報」に取り上げられました。記事には「一見景観を損なっているように見える派手な看板も、何年後かには歴史になっているかもしれない。風景を写真で未来に残す価値がある」という感想や、「存在は本で知っていたが、実際に見に行くことで当時の様子がより想像できた」という感想が掲載されました。歴史ある上杉地区ですが、近年さらに開発が進み、東北大学農学部が移転し、マンションや商業施設が新たに建設されています。上中も校舎が木造から鉄筋に変わり、体育館も平成7年に新しくなりました。

た。そのような変化の中で、上中の生徒達は日々、先輩が残してくれた伝統を受け継ぎつつ、今の時代に合った新たな伝統を築き上げているところです。

令和5年もよろしくお願いたします

1月10日(火)に、冬休み明けの全校集会を行いました。吉田校長先生からは、「4度目のコロナ禍の冬、ロシアとウクライナの戦争、北朝鮮からのミサイルなど、不安に感じるものがたくさんありますが、私たちは恐怖におびえるために生きているのではなく、家族と協力しながら充実した日々を過ごすために生きているのです。3年生ではp4cという手法を使って、『世界の人々が幸せに生きていくためにどうすればよいか』という問いに対し、真摯に話し合いに臨んでいました。3年2組の生徒が、『人の幸せを自分の幸せと感ずることができれば、人々は幸せになれる』という意見を言っていて、まさにその通りだと思いました。今年度皆さんに伝えてきた『誰かのために行動できる上中生』になっていると思います。令和4年度も残り3ヶ月なので、次のステージに向けて、『じっくり・しっかり・きっちり』準備をしていってください。」との話をいただきました。また、各学年と生徒会の代表生徒が、それぞれ年始の節目にあたり、新たな目標を掲げ頑張りたいという意欲的な挨拶をしてくれました。



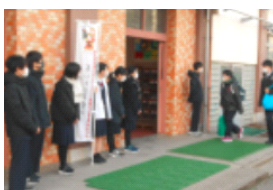
校内書きぞめ展 開催



新年恒例の「校内書きぞめ展」が実施されています。各学年の廊下にそれぞれの作品が展示されています。令和4年度は、毛筆の部で1年生は「月光」、2年生は「自然」、3年生は「青雲」の2文字を書きました。硬筆の部では、1年生は「いろは歌」、2年生は「枕草子」の序段の一部、3年生は「論語」の一節をそれぞれ丁寧に仕上げています。書写は国語の授業として行われるものですが、日本の伝統文化としての「書道」に携わる大切な時間ともなっています。



あいさつ運動実施



新執行部発足後、初めての「あいさつ運動」を実施しました。令和5年になり、寒風の吹く寒い日でしたが、生徒達は元気よく挨拶を交わしていました。上杉地区に住むすべての方々と笑顔で挨拶が交わせる、そんな地域にできるよう上中では取り組んでまいります。



2月の予定

日	曜日	予定	日	曜日	予定
1日	(水)	新入生保護者説明会	14日	(火)	各種委員会
2日	(木)	私立高校B日程入試	17日	(金)	第6回PTA役員会・運営委員会
3日	(金)	第2回学校運営協議会	20日	(月)	全校生徒委員会
6日	(月)	職員会議	22日	(水)	3学年PTA保護者会
9日	(木)	期末考査1日目	23日	(木)	天皇誕生日
10日	(金)	期末考査2日目	27日	(月)	学級の日・学級プログラム委員会
11日	(土)	建国記念の日			部活中止
12日	(日)	仙台高専学力入試			

<第三者への公開・公示や不当な目的利用・複製及び複製等することを禁じます>